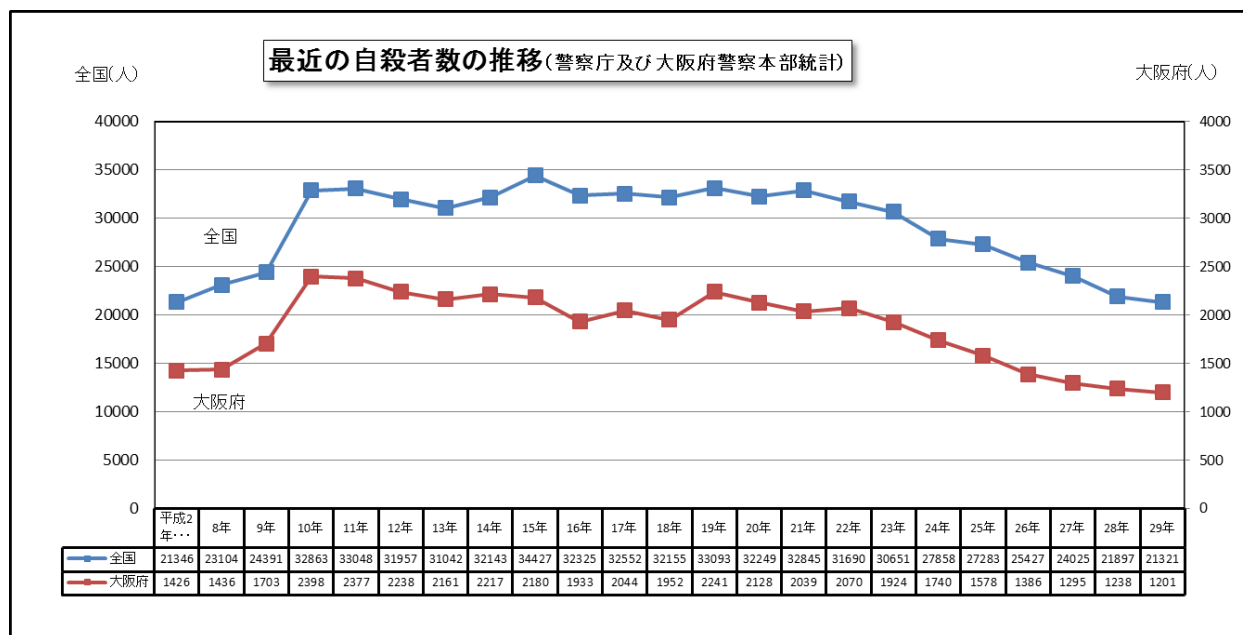


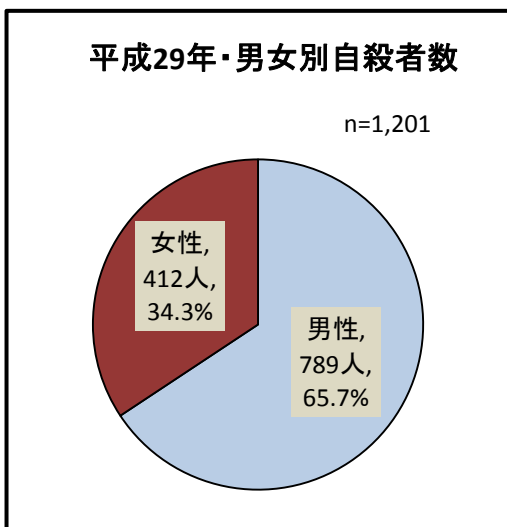
大阪府の自殺の概要<平成29年>

※警察庁及び大阪府警本部統計(発見日・発見地)

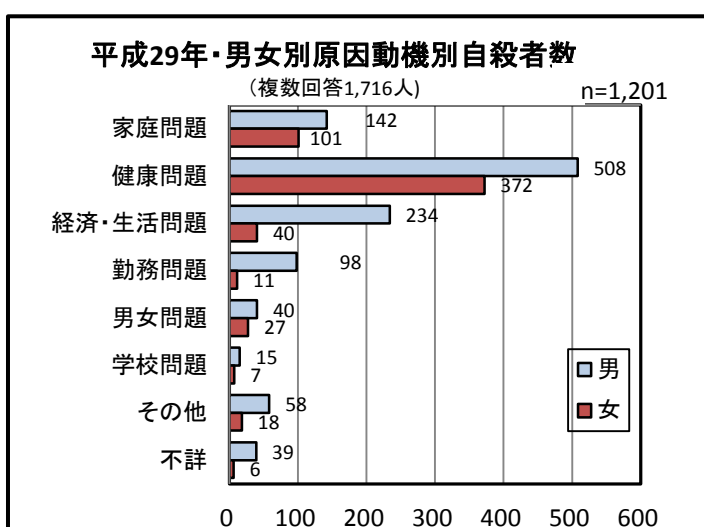


全国の自殺者数は、平成10年以降年間3万人を超えて高止まりの状態でしたが、平成22年から減少傾向となり、平成24年から継続して3万人を下回っています。

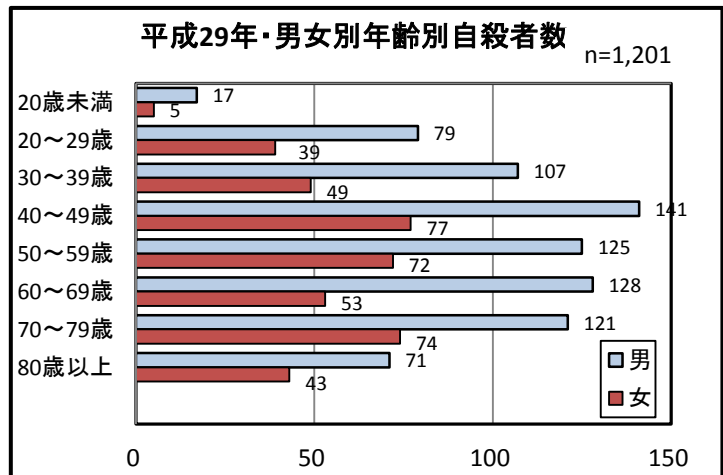
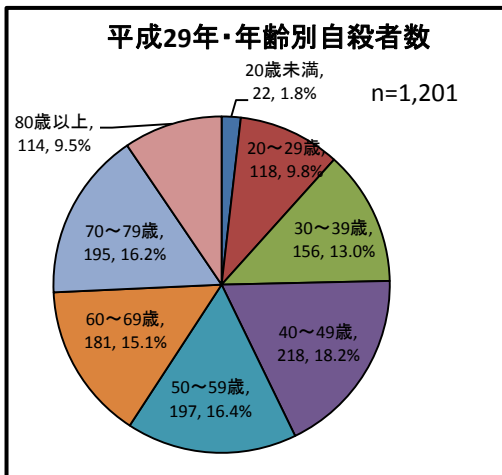
大阪府の自殺者数も全国と同様に推移し、平成10年に2千人を超え、一気に3割以上の増加後、若干の変動はあるものの横ばい状態で推移していましたが、平成23年より減少傾向となり、2千人を下回りました。平成29年は前年より37人減の1,201人と、年々減少していますが、依然として1日に3人以上の方が亡くなられています。自殺死亡率(人口10万人当たりの自殺者数)は13.6となっています。



男女別自殺者数は、男性が789人(65.7%)、女性が412人(34.3%)となっており、依然として男性が女性の2倍に近い数となっています。



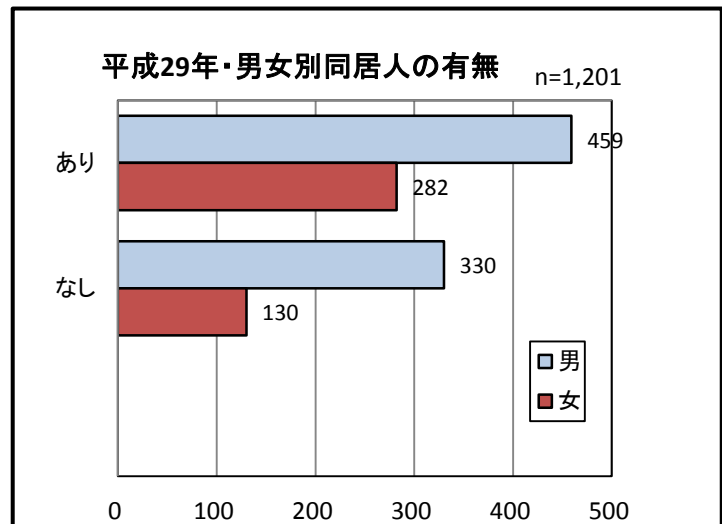
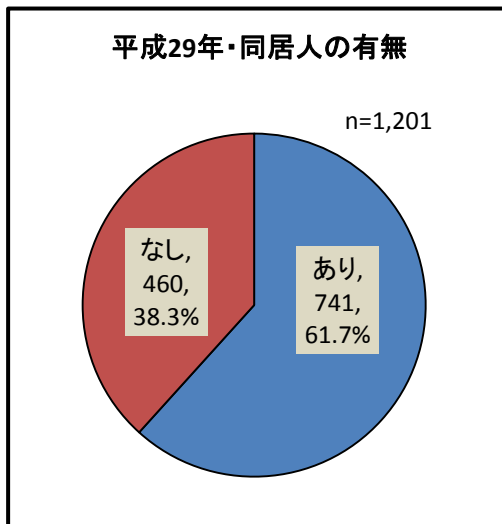
平成19年から原因・動機を3項目まで計上することとしており単純に比較はできませんが、昨年同様「健康問題」「家庭問題」「経済・生活問題」の3項目が男女ともに上位を占めています。



年齢別自殺者数は、「40～49歳」が218人（18.2%）と最も多く、次いで「50～59歳」が197人（16.4%）と続いています。

また、39歳以下の若年層の自殺者数は296人です。

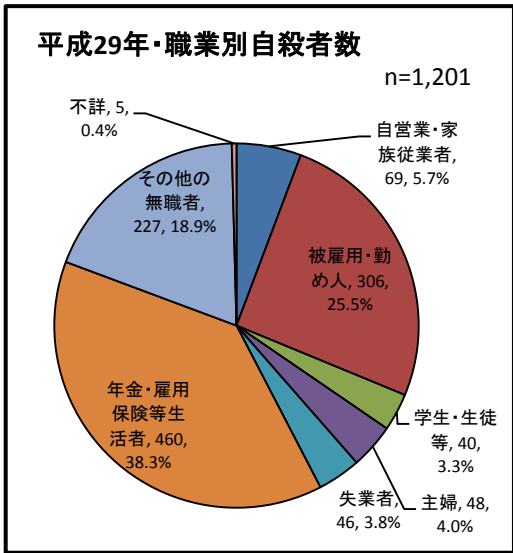
年齢別男女別自殺者数を比較すると、男性は「40～49歳」（17.9%）が最も多く、次いで「60～69歳」（16.2%）が続いています。女性も「40～49歳」（18.7%）の自殺者数が最も多く、次いで「70～79歳」（18.0%）が続いております。



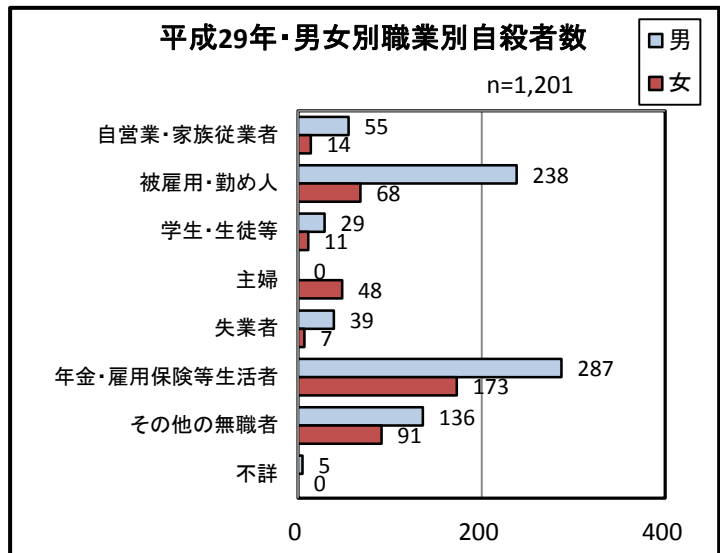
同居人の有無では、自殺者のうち「同居人あり」が741人（61.7%）、「同居人なし」が460人（38.3%）となっており、「同居人あり」の方が6割強と多くなっています。

男女別の同居人の有無では、男性459人（58.2%）、女性282人（68.4%）が「同居人あり」で、男性330人（41.8%）、女性130人（31.6%）が「同居人なし」でした。

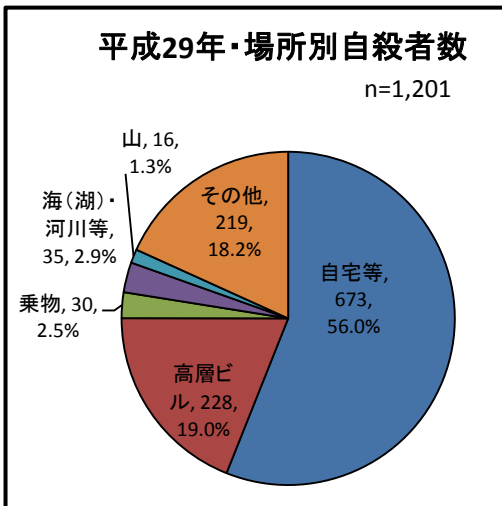
割合で見ると、女性の方が「同居人あり」が多くなっています。



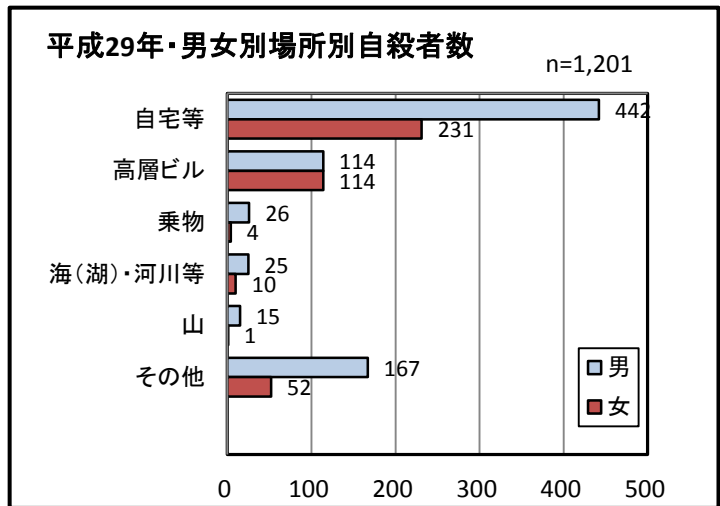
職業別自殺者数の割合は、「年金・雇用保険等生活者」が460人（38.3%）と最も多く、昨年より2人増えています。次いで「被雇用・勤め人」が306人（25.5%）となっています。



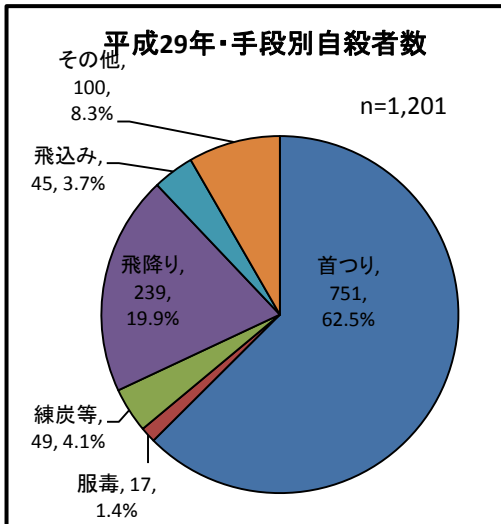
職業別自殺者数を男女別で見ると、男性は「年金・雇用保険等生活者」（36.4%）、次いで「被雇用・勤め人」（30.2%）が多く、女性は「年金・雇用保険等生活者」（42.0%）、次いで「その他の無職者」（22.1%）が多くなっています。



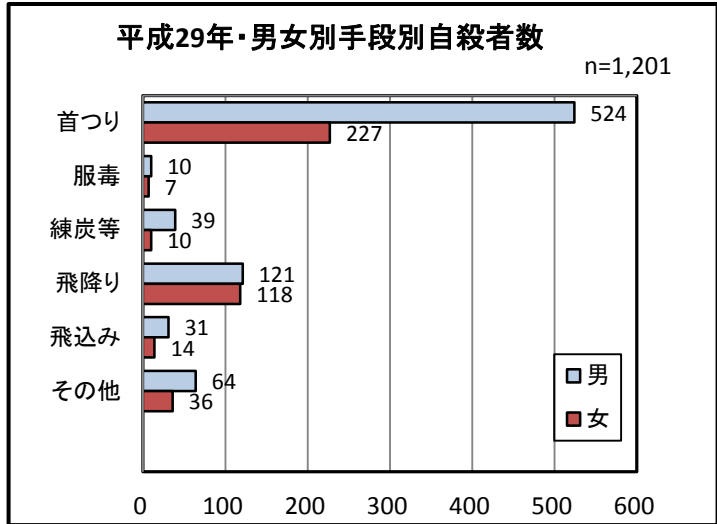
場所別自殺者数では、「自宅等」が673人（56.0%）と6割弱を占めています。次いで「高層ビル」が228人（19.0%）と続いています。



男女別で場所別自殺者数を見ると、男女ともに「自宅等」が多くなっており、次いで男女ともに「高層ビル」と続いています。

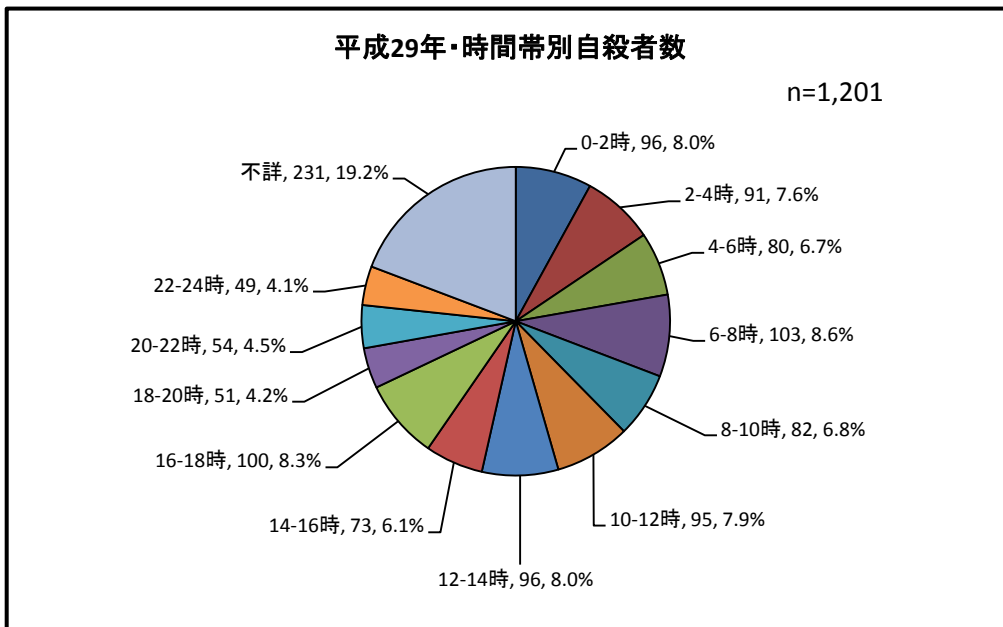


手段別自殺者数では「首つり」が751人（62.5%）と6割強を占めています。次いで「飛降り」が239人（19.9%）となっています。

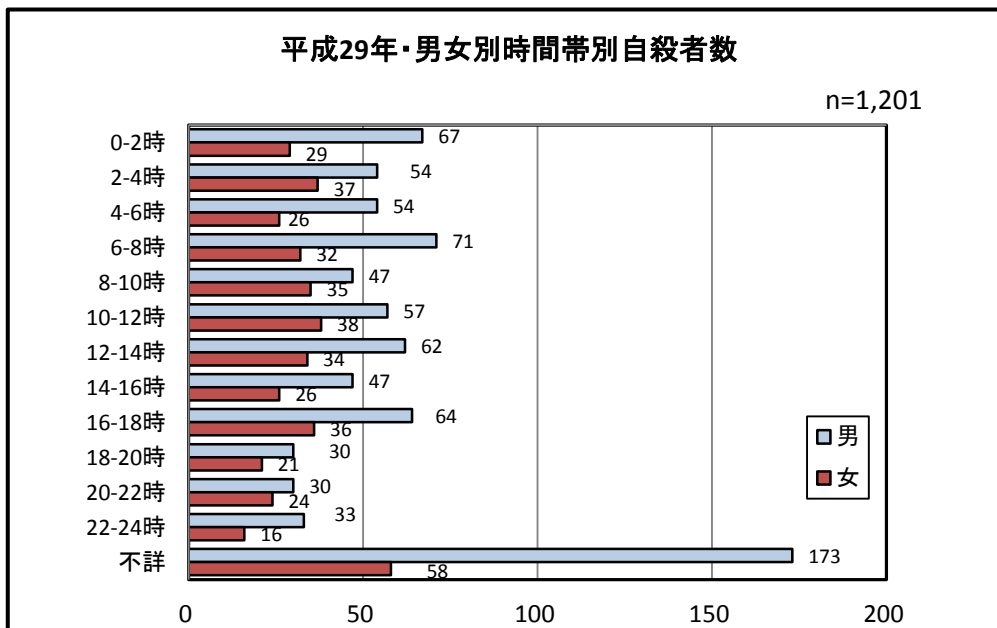


男女別手段別自殺者数をみると、「首つり」が男女ともに多く、次いで「飛降り」が多くなっています。

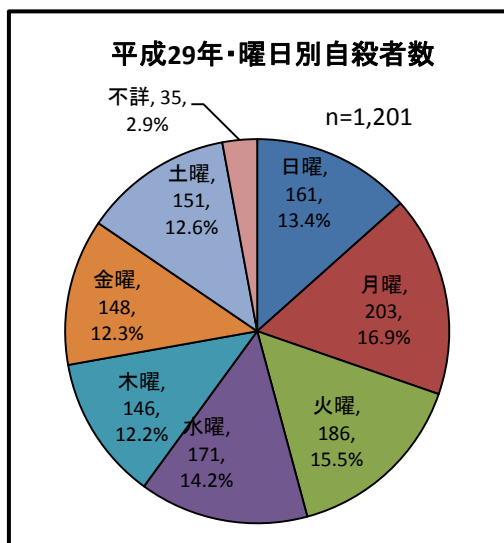
昨年に比べ、男女ともに「首つり」が増え、男性の「飛込み」も増えています。



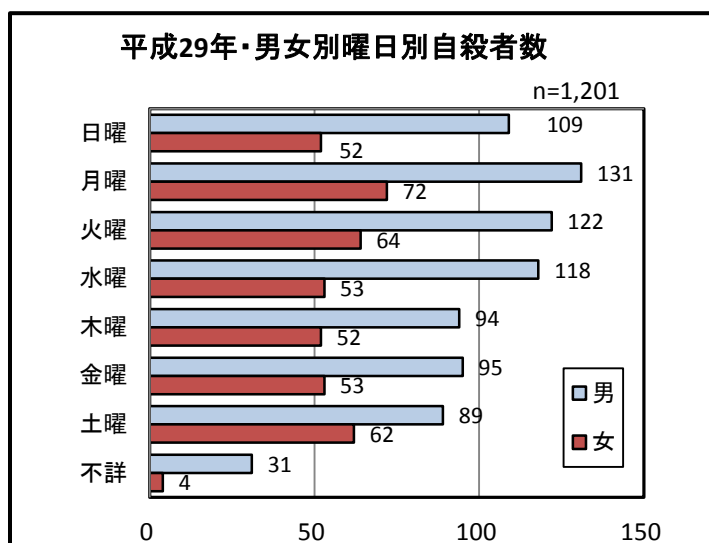
時間帯別自殺者数の割合では、どの時間帯も大差はみられませんが、「不詳」以外で最も多い時間帯は「6～8時」の103人（8.6%）です。逆に少ない時間帯は「22時～24時」49人（4.1%）となっています。



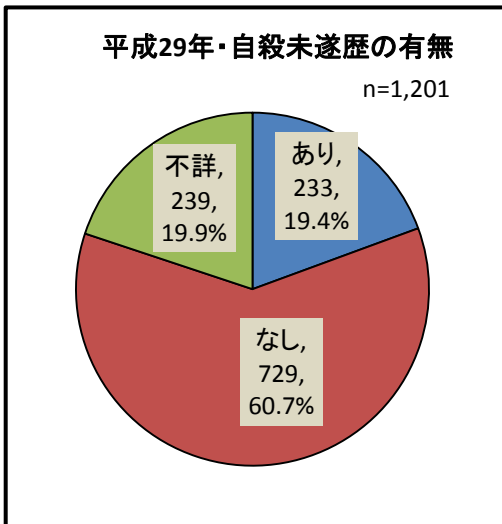
男女別時間帯別自殺者数については、男性で多い時間帯は、「6～8時」、女性は「10～12時」となっています。



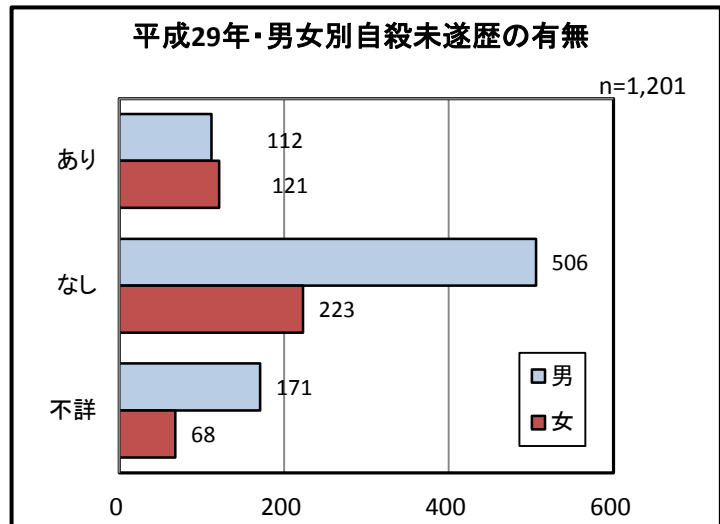
曜日別自殺者数のそれぞれの割合に大きな差は見られませんが、「木曜日～金曜日」は若干少なく、週始めの「月曜日」が若干多い傾向にあります。



男女別では、男女とも「月曜日」が多くっており、次いで「火曜日」が多くなっています。



自殺未遂歴の有無では、「あり」は233人（19.4%）、「なし」は729人（60.7%）となっています。



男女別に自殺未遂歴の有無をみると、男性の自殺未遂歴「あり」の割合は112人（14.2%）、女性の自殺未遂歴「あり」の割合は121人（29.4%）となっており、女性の自殺未遂歴「あり」の割合が男性よりも多くなっています。